

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 24 年 6 月 21 日 (2012.6.21)

【公表番号】特表 2011-521429 (P2011-521429A)

【公表日】平成 23 年 7 月 21 日 (2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2011-029

【出願番号】特願 2011-510640 (P2011-510640)

【国際特許分類】

H 0 1 R 9/16 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 9/16 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 4 月 27 日 (2012.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

貫通している開口を規定しているハウジングと、

前記開口を貫通して延び、外面に、前記開口内に位置され、約 31 μm ないし約 250 μm の深さを有する周縁の凹部を有する少なくとも 1 つの電流伝導ピンと、

前記周縁の凹部及び前記開口を十分に充填し、前記ピンと前記ハウジングとの間にシーリングを与えるために、前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンと前記ハウジングとの両方に融着されるシーリングガラスと、を具備する電力端子フィードスルー。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンは、前記電流伝導ピンの長手方向に沿って離間された 2 つの周縁のノッチを規定している請求項 1 の電力端子フィードスルー。

【請求項 3】

前記周縁のノッチの間の間隔は、約 3 mm である請求項 2 の電力端子フィードスルー。

【請求項 4】

前記周縁のノッチの深さは、約 31 μm ないし約 188 μm の範囲にある請求項 2 の電力端子フィードスルー。

【請求項 5】

前記周縁のノッチの深さは、約 31 μm ないし約 100 μm の範囲にある請求項 2 の電力端子フィードスルー。

【請求項 6】

前記電流伝導ピンの直径に対する前記周縁のノッチの前記深さの比率は、約 0.0135 ないし約 0.0826 である請求項 2 の電力端子フィードスルー。

【請求項 7】

前記周縁の凹部は、前記電流伝導ピンの長手方向に沿って約 3 mm の幅を規定している請求項 1 の電力端子フィードスルー。

【請求項 8】

前記周縁の凹部は、前記電流伝導ピンの径方向に沿って約 150 μm の深さを規定している請求項 7 の電力端子フィードスルー。

【請求項 9】

前記電流伝導ピンの直径に対する前記周縁の凹部の深さの比率は、約 0.006 以下で

ある請求項 8 の電力端子フィードスルー。

【請求項 10】

前記電流伝導ピンは、約 3 . 0 mm の幅を有する回転溝の形態の 1 つの凹部のみを規定している請求項 1 の電力端子フィードスルー。

【請求項 11】

前記電流伝導ピンは、この電流伝導ピンの長手方向に沿って延びたマイクロな亀裂を規定しており、

前記周縁の凹部は、前記マイクロな亀裂を横切っている請求項 1 の電力端子フィードスルー。

【請求項 12】

前記シーリング材料は、前記マイクロな亀裂を分断するように、前記周縁の凹部中に形成された突出部を有する請求項 12 の電力端子フィードスルー。

【請求項 13】

貫通している開口を規定しているハウジングと、

前記開口を貫通して延び、外面及び 2 つの周縁のノッチを規定している少なくとも 1 つの電流伝導ピンと、

前記周縁のノッチ及び前記開口を十分に充填し、前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンと前記ハウジングとの間にシールを与えるために、前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンと前記ハウジングとの両方に融着されるシーリングガラスと、を具備し、

前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンには、

マイクロな亀裂が、前記ピンの前記外面に形成され、前記ピンの長軸線に沿った方向に延びており、前記周縁のノッチは、前記開口内に位置され、約 31 μm ないし約 100 μm の深さを有しており、前記周縁のノッチは、前記ピンの前記長軸線に沿って約 3 mm の間隔で離間されている、電力端子フィードスルー。

【請求項 14】

貫通している開口を規定しているハウジングと、

前記開口を貫通して延び、外面及び周縁の凹部を規定している少なくとも 1 つの電流伝導ピンと、

前記周縁の凹部と前記開口とを十分に充填し、前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンと前記ハウジングとの間にシールを与えるために、前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンと前記ハウジングとの両方に融着されるシーリングガラスと、を具備し、

前記少なくとも 1 つの電流伝導ピンには、

前記ピンの前記外面に形成され、前記ピンの長軸線に沿った方向に延びたマイクロな亀裂があり、前記周縁の凹部は、前記開口内に位置され、前記マイクロな亀裂を横切っており、前記周縁の凹部は、約 150 μm 以下の深さと、前記電流伝導ピンの前記長軸線に沿った方向に測定されるような約 3 mm の幅と、を有する、電力端子フィードスルー。